

令和8年8月29日（土）30日（日）に、近畿風景街道としてルート登録されている愛宕街道で「愛宕古道街道灯し2026」が開催されました。
今年で31回目を迎える本行事では、地元の小学生や大学生が製作した行灯が展示されており、当日はあいにくの雨でしたが、多くの方で賑わいを見せていました。

風景街道

景観・自然・歴史・文化等の地域資源を活かした活動により、地域活性化・観光振興に寄与し、国土文化の再興の一助となることを目的としています。
近畿地方整備局の管内には20のルートがあり、愛宕街道もそのひとつです。

愛宕古道街道灯し（あたごふるみちかいどうとぼし）

化野（あだしの）念仏寺の千灯供養を訪れる人々を迎えようと、地域でとぼされた小さな灯りから始まったお祭りです。今では約500基の行灯が歴史ある街道を優しく照らし、夏の奥嵯峨を彩る風物詩として親しまれています。



点灯式



行灯(あんどん)



ひょっこり踊り



当日の様子

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 計画課
〒600-8234 京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808
TEL：075-354-8134